

令和6年度 商業振興補助事業審査委員会（第3回）議事録

- 1 日時 令和6年6月26日(水)10時00分～12時00分
- 2 場所 横須賀市役所2号館6階261会議室
- 3 出席委員 大場 保男 (中小企業診断士)
渡利 恭明 (中小企業診断士)
安食 静二 (INPIT 神奈川県知財総合支援窓口)
佐藤 廣 (横須賀商工会議所産業・地域活性課長)
鈴木 博明 (神奈川県産業労働局商業流通課主任専門員)
熊澤 彰 (横須賀市文化スポーツ観光部商業振興課長)
- 4 事務局 文化スポーツ観光部商業振興課 三本木主査、櫻井、熊野
- 5 傍聴者 0名

6 議事内容

(1) 審査スケジュールについて

(事務局)

本日は、集客力向上モデル事業1団体、にぎわいづくりイベント事業5団体の審査を予定している。

(2) 審査方法について

(事務局)

【集客力向上モデル事業】

集客力向上モデル事業は、商店街が新たに取り組む、将来にわたって商店街の競争力・集客力強化を図る新規性・独創性があり、かつ取り組みや効果に継続性・持続性がある事業となっている。別添採点表に基づき4項目×各5点＝20点満点で評価を行い、審査委員の合計点数が70%を超えるものを採択する。

【にぎわいづくりイベント事業】

にぎわいづくりイベント事業は採点を行わず、より良い事業を実施するための意見や助言等をいただきたい。

(3) 集客力向上モデル事業

・若松新生商業組合

質疑応答

(委員)

どのように昭和の雰囲気をだすか。

(若松新生商業組合)

紅白ちょうちんにお店や商店街の名を入れぶらさげて昭和チックな雰囲気をだしている。

(委員)

若松マーケットは時間の共有ができたらいいと思うので、各店舗に昔の写真を飾るのはどうか。

(若松新生商業組合)

昨年昔の写真を持っている人がいないか商店街内で声をかけたことがあるが、誰も持っていなかった。町内にも聞いてみる

(委員)

各店舗のママさん紹介みたいなものを SNS でやるのはどうか。

以前お店の紹介チラシを作った際に店主の写真を入れたが、お客さんからすると非常にわくわくする情報だと思う。

(若松新生商業組合)

写真を出すことができないお店もあるので、すべての写真を集めるのは難しいが検討する。

(委員)

入りやすい商店街のイメージにするために、年中プロレスをやっているところもあり、そのイメージを定着させているので、ビアガーデンもイメージアップにはよい効果があると思う。

(若松新生商業組合)

定番にできたらいいと思う。

ホームページはあるが SNS がないので、ドローンを使って動画を作成し、今後 SNS で発信したいと考えている。

(委員)

若松マーケットは横須賀の野毛みたいなイメージだと思うが、今後のコンセプトとして、家族で来れる街として進めていきたいか。

(若松新生商業組合)

若い経営者が増えて家族連れが増えてきたので、怖いというイメージをなくしていけるのではと考えている。

11月にもブラジャー祭りをしようと思っているの、少しずつイベントを増やしていければいいと思う。

(4)にぎわいづくりイベント事業

質疑応答

・浦賀商友会

(委員)

楽市楽座を開催する際に、住民の交流の場は設けるか。

また、商店街としてのアピールは行うか。

(浦賀商友会)

楽市楽座は5月からトライアルで始めており、テーブルを置いて購入品を食べるスペースを作ったり、住民が音楽やダンスを披露するステージを設けて交流の場としている。また、浦賀地区で賛助会員を募り、イベントの手伝いをお願いしたり、パフォーマンスを披露してもらっている。

(委員)

情報発信はどのようにしているか。

(浦賀商友会)

店舗運営を1人で行いイベントに参加できないお店は、商友会で商品を代行販売している。イベントで商品を購入したことをきっかけに、店舗に足を運んでもらうことに繋がっている。

(委員)

なぜ楽市楽座という名前をつけたのか。

(浦賀商友会)

浦賀は開国の町なので、江戸時代の雰囲気コンセプトにしたイベントということで楽市楽座にした。

(委員)

楽市楽座は「市」で盛り上げることが多いが、「座」にあたる講座的なものもある。伊勢原では、各店舗の店主が店の来し方を語る会が定期的に行われていた。

「座」の部分を少しずつ盛り込んで、各店舗のPRになればよいと思う。

(浦賀商友会)

承知した。

(委員)

お花と野菜の苗プレゼントとあるが、2027年に横浜で花の博覧会があり、県でも盛り上げるために商店街にお花の苗を配るのでぜひ活用して欲しい。

(浦賀商友会)

花を頂けるのであれば有難い。

(委員)

浦賀の神社はメディアで取り上げられることが多いが、神社との連携は何かあるか。

(浦賀商友会)

東叶神社と西叶神社に話をし、叶札という木札を4、5年前からイベントの際に販売している。楽市楽座も、神社の境内の一部を借りて街全体でイベントをやっているという風にしていけたらと考えている。

(委員)

線香花火のイベントは景品があるか。

(浦賀商友会)

子どもをターゲットとしているので主に子ども向けの景品を用意するが、優勝者が大人になる場合がある。

(委員)

大人の部と子どもの部があるといいかもしれない。

(浦賀商友会)

今年はイベントをみなとまつりと別日に開催し、何回も来街してもらえるようにする。

(委員)

ぜひ開催するイベントについて、浦賀らしさを取り入れたり、歴史を学べる要素を入れてもらえたらと思う。

(浦賀商友会)

歴史に詳しい方に賛助会員として参加してもらい、講座等を開催できたらと思う。また、はんてんを着たりして他のイベントと差別化していきたい。

(委員)

SNSの発信はしているか。

(浦賀商友会)

広報手段として、SNSはこれから活用していく。

・上町商店街連合会

(委員)

うわまつりの中で開催するファッションショーについて教えて欲しい。

(上町商店街連合会)

今年はモンスターというテーマで開催する。

(委員)

モデルは一般人か。

(上町商店街連合会)

年齢問わず参加でき、ウォーキングのレッスンを受けてからショーに出演する。昨年は商店街の古着屋で衣装を借り、ジーンズと着物など、店舗の人にコーディネートしてもらった服装でランウェイを歩いてもらった。

(委員)

NELDさんとはどういう繋がりがあるか。

(上町商店街連合会)

代表がもともと上町住んでいた。地域コミュニティに興味を持って頂き、街づくりに参画してもらっている。

(委員)

去年、商店街ツアーをやったとのことだが、ハロウィンを通してお店を意識してもらえるしかけがあるといいと思う。

(上町商店街連合会)

アーケードを取り壊したので、建築看板が見えるようになった。普段入りにくいお店に行くツアーも評判がよかったので、今度やってみたいと思う。

(委員)

去年の写真を見るとお昼過ぎでも多くの人が見受けられるが、お客様に滞留してもらいしかけはあるか。

(上町商店街連合会)

一番は歩行者天国にしたこと。テーブルと椅子を用意して家族連れが使ったり、飲食の出店もあるので滞留時間が長くなった。

(委員)

企画内容の中で金魚すくいなど子どもが楽しめるイベントはなかったか。

(上町商店街連合会)

以前じゃんけん大会をやったことがあり、お店の人とコミュニケーションをとったり、商店街の隅々まで周遊してもらえるので、復活できたらと思う。

(委員)

ファッションショーの服などをその場で販売するのはどうか。

(上町商店街連合会)

古着屋さんと販売ブースを作ったり、NELDさんが古着を集めてワークショップを実施したいという話もでている。

・衣笠商店街振興組合

(委員)

衣笠商店街は子育てのイメージがあるが、子育て中の人に向けた特典などは何かあるか。

(衣笠商店街振興組合)

お誕生日ポイントという特典を2年前から始めたので、子育て世代向けに活用の余地があるかもしれない。

(委員)

子育てし始めると行動が制限されるので、近くの商店街が味方してくれると嬉しいという気持ちあるみたい。

(衣笠商店街振興組合)

プレミアム商品券を販売した時に、思ったより若い世代が購入していたのでニーズはあるかもしれない。

(委員)

「こどもの日イベント」とあるが、関連して子ども服のリサイクル市や絵本交換会などがあればいいのではないか。

(衣笠商店街振興組合)

取り入れていけたらいいと思う。

(委員)

衣笠のポイントシステムは川崎のブレーメン通りと同じシステムか。

(衣笠商店街振興組合)

同じシステムを使っている。

年々加盟店舗が減少していることが、一番の課題となっている。

(委員)

衣笠の2つの商店街の活動の仕方はどういう状況か。

(衣笠商店街振興組合)

イベント等は一緒に行うので連合会という形をとっている。

(委員)

販売系のイベントは開催しているか。

(衣笠商店街振興組合)

月に一度のチャリティーバザーは出店し、物を販売している。

(委員)

商店街の機能的なものに焦点をあてた、即物的なイベントの企画があってもいいかもしれない。

(衣笠商店街振興組合)

先日、店舗を募って衣笠商店街として山科台に出張販売に出向いた。

11時オープンでお弁当はすぐに売り切れた。

(委員)

何店舗が参加してどんな業種だったか。

(衣笠商店街振興組合)

17店舗が出店し、主に飲食で、他に用品店、靴屋、マッサージ、包丁とぎがあった。

(委員)

地域から要請があったのか。

(衣笠商店街振興組合)

要請があった。大根やキャベツなどの重い野菜は、もしかしたら売り場から家まで運ぶのも難しい方がいたのかもしれない。

(委員)

午前中に要望を聞いて、午後はエリア内を配達にまわるのはどうか。

(衣笠商店街振興組合)

検討していく。

(委員)

高齢者施設への出張もある。

それをきっかけに、施設の行事に利用してもらったり、出張の頻度を増やしたりということに繋がるかもしれない。

(衣笠商店街振興組合)

役員が若返りしたので、今回の出張販売ができた。

・北久里浜商店街振興組合

(委員)

商品券の利用店舗どれくらいか。

(北久里浜商店街振興組合)

70店舗くらいだった。

(委員)

働きかけても入らない店舗はあるか。

(北久里浜商店街振興組合)

勧めても入らないような店はなく、入るべき業種の店はほとんど入っている。

(委員)

フォトコンテストの著作権は商店街にあるのか。

(北久里浜商店街振興組合)

フォトコンテストの条件として、商店街での使用が記載されているので大丈夫。

(委員)

フォトコンテストの写真を商店街としてどのように使うか。

(北久里浜商店街振興組合)

イベントなどで活用していきたい。

(委員)

最近フィールドウォークという、子どもたちが街を歩いて面白い場所の写真を撮ったり絵に描いて地図にすることで、子どもが発見した地域の魅力で地域活性化を図る取り組みが行われている。今後、そのような取り組みも考えていけ

ば面白いのではないか。

(北久里浜商店街振興組合)

承知した。

(委員)

以前開催していた川柳から、フォトコンテストに移行したのか。

(北久里浜商店街振興組合)

川柳はたくさん集まったので、選ぶのが大変だった。

(委員)

各個店でどのように活用したいかを商売に結び付けて考えてもらうことが大事。

(北久里浜商店街振興組合)

まずは、北久里浜商店街を認識してもらうことが重要だと考えている。

・追浜銀座通り商店会

(事務局)

急遽不参加となったため、書類により審査を実施し、審査委員からの意見を商店街に後日送付。

(5)その他

(事務局)

若松新生商業組合の採択の結果、採択(委員6名で120点中110点)今後の審査会スケジュールについては、第4回までは日程を決定。第5回については、申請状況等を見ながら後日調整をさせていただく。

以上で商業振興補助事業(第3回)を終了する。

商業振興補助事業審査委員会 次第

日 時 令和6年6月26日(水) 10時00分～

会 場 横須賀市役所 2号館 6階 261会議室

1 開 会

2 議 題

(1) 商店街にぎわいづくり事業補助金の審査について

ア 集客力向上モデル事業

イ にぎわいづくりイベント事業

(2) その他

3 閉 会

商業振興補助事業審査委員会条例

(設置)

第1条 本市の商業の振興を図るための補助金に対して交付申請のあった事業の審査に関し、市長の諮問に応ずるため、商業振興補助事業審査委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 委員会は、委員6人をもって組織する。

2 委員は、商業振興に関し専門知識を有する者及び市職員のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第3条 委員会に委員長を置き、委員が互選する。

2 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第4条 委員会の会議は、委員長が招集する。

2 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

(委員以外の者の出席)

第5条 委員会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(その他の事項)

第6条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の同意を得て委員長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成25年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 第2条第3項の規定にかかわらず、この条例の施行後初めて委嘱され、又は任命された委員及び部会員の任期は、平成26年3月31日までとする。

附 則

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

商店街にぎわいづくり事業補助金交付要綱

(総則)

第1条 地域の特性に対応した機能を高め、活力とにぎわいのある商店街づくりを進めるため、市内商店街団体が行う事業に対する補助金の交付については、補助金等交付規則（昭和47年横須賀市規則第33号。以下「規則」という。）に定めがあるもののほか、この要綱の定めるところによる。

(定義)

第2条 この要綱において、次に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1) 商店街団体 商業者等が地域的に組織した次に掲げるものをいう。

ア 商店街振興組合

イ 商店街協同組合

ウ ア及びイに掲げるもののほか、法人化された商店街団体

エ アからウまでに掲げるもののほか、任意の商店街団体で市長が認めるもの

(2) コミュニティスペース 商店街利用者の交流を図ることができる場所のことをいう。

(補助対象事業)

第3条 補助の対象となる事業は、商店街団体が行う次に掲げる事業で、第1号に掲げる事業については原則として補助金の交付申請を行った年度内に完了するものとし、第2号、第3号及び第4号に掲げる事業については、補助金の交付申請を行った年度を含めて3年度までの間に完了するものとする。ただし、市長が特に認める場合は、この限りでない。

(1) にぎわいづくりイベント事業 次に掲げる販売促進を伴うイベント等の事業をいう。

ア まつり等の催物

イ 各種教室及び講習会

ウ 各種コンクール及び展示会

エ 期間を限定した大売出し

オ その他市長が適当と認める事業

(2) 集客力向上モデル事業 将来にわたって商店街の競争力や集客力強化を図るために、次に掲げる新規性や独創性のある事業で、かつ、取組みや効果に継続性や持続性があると認められるものをいう。

ア 子育て世帯（18歳未満の子が同居する世帯をいう。）の商店街利用を

促進するサービスの提供

イ 高齢者及び障害者が安心して利用できる商店街にするためのサービスの提供

ウ 商店街独自の商品の開発

エ 商店街活性化に関する事業計画の策定、事業の運営等に係るコンサルタントを活用

オ その他市長が適当と認める事業

(3) 商店街地域資源活用事業 商店街団体が各々の地域資源を活用し、当該商店街の活性化を図るための事業

(4) 商店街空き店舗活用事業 商店街団体が魅力や集客力向上のために、商店街内の空き店舗を新たに借り上げ、コミュニティスペースを作成し、年間を通じて様態を変えて運用する事業

2 前項第2号に掲げる事業にあつては、同一の商店街団体が既に補助金を受けた際の事業内容と類似した内容の場合は、補助の対象としない。

(事業の公募)

第4条 補助金の交付を受けようとする商店街団体は、市長があらかじめ指定した期間内に希望調書を作成し、市長に申請するものとする。

(事業の選定)

第5条 市長は、前条の希望調書の提出を受けたときは、その内容を審査し、適当と認めるときは補助対象の事業として選定するものとする。この場合において、市長は、必要に応じ、当該希望調書を提出したもの及び商店街の振興に関し専門的知識を有する者の意見を聴くものとする。

(補助対象経費)

第6条 補助対象となる経費（以下「補助対象経費」という。）は、前条の事業の実施に要する経費のうち、次に掲げるものとする。

(1) 施設及び設備の借上料

(2) 施設及び設備（第2条第1号エに該当する商店街団体が行う第3条第1項第1号、第2号及び第3号に掲げる事業にあつては、減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年3月31日大蔵省令第15号）で規定する耐用年数3年以内のものに限る。）の購入費

(3) 装飾費

(4) 印刷費（開催案内、宣伝ポスター等）

(5) 教材費（テキスト等事業の実施に直接必要なもの）

(6) 報償費（講師謝金、商店街モニター謝金等）

(7) 委託費

(8) 原材料費

(9) その他市長が必要と認める経費

2 前項の規定にかかわらず、補助の対象となる事業の実施に伴う事業収入の額及びこの要綱の規定による補助金と同様の趣旨の他の補助金等の交付（国、県その他団体によるものを含む。）を受けている場合における当該補助金等の額については、補助対象経費の総額から差し引くものとする。

（補助金額）

第7条 補助金額は、予算の範囲内において、次の表の左欄に掲げる事業区分に応じそれぞれ同表の中欄に定める補助金額（同表右欄に掲げる額を限度とする。）を合計した額とする。

事業区分	補助金額		補助限度額
第3条第1項第1号に掲げる事業	補助対象経費の総額 ÷ 3 ただし、補助対象経費の総額の下限額は30万円とする。		200万円
第3条第1項第2号に掲げる事業	補助対象経費の総額 × 2 ÷ 3 ただし、補助対象経費の総額の下限額は30万円とする。		200万円
第3条第1項第3号に掲げる事業	補助対象経費の総額 × 2 ÷ 3		100万円
第3条第1項第4号に掲げる事業	第6条第1項第1号のうち、空き店舗の借上料	補助対象経費の総額 ÷ 2	100万円
	空き店舗の借上料以外の経費	補助対象経費の総額 ÷ 2	50万円

2 前項の規定により算出した補助金額に 1,000円未満の端数があるときは、その端数金額は切り捨てるものとする。

（申請手続き等）

第8条 第5条の規定により選定された商店街団体は、市長があらかじめ指定した期間内に補助金等交付申請書を提出しなければならない。

2 規則第4条第3号に規定する補助金の交付申請に添付するその他の参考と

なる書類は、次に掲げるものとする。

- (1) 商店街団体会則
 - (2) 商店街団体会員名簿
 - (3) 当該事業の実施について議決した総会等の議事録の写
 - (4) その他市長が必要と認める書類
- (書類等の保管)

第9条 規則第8条に規定する書類及び帳簿等は、当該補助事業の完了した市の会計年度の翌年度から5年間保管しなければならない。

(実績報告)

第10条 規則第10条に規定する市長の定める書類は、次に掲げるものとする。

- (1) 事業内容が確認できる書類
- (2) 商店街にぎわいづくり事業収支明細書(別記様式)
- (3) 補助対象経費に係る支払領収書の写
- (4) その他市長が必要と認める書類

附 則

この要綱は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和58年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成元年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成3年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成6年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成8年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

1 この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

2 活き活き商店街サポート事業補助金交付要綱（平成20年4月1日制定）は、廃止する。

附 則

1 この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

2 空き店舗出店奨励金交付要綱（平成21年3月4日制定）は、廃止する。

附 則

この要綱は、平成26年8月18日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

別記様式（第10条関係）

商店街にぎわいづくり事業収支明細書

（収入の部）

（単位 円）

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
市 補 助 金			
自 己 資 金			
そ の 他			
計			

（支出の部）

（単位 円）

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
計			

タイムスケジュール

資料 2

資料 NO.	時間	事業区分				団体名	事業名
		モデル	地域資源	空き店舗	にぎわい		
	10:00 ~ 10:05	開会あいさつ、審査会実施方法の確認等					
5-1	10:05 ~ 10:25				○	浦賀商友会	<ul style="list-style-type: none"> ・浦賀楽市楽座 ・お花と野菜の苗プレゼント ・ゆうぜん寄席 ・全日本線香花火大会 ・ハロウィンプロジェクト
5-2	10:25 ~ 10:45				○	上町商店街連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・うわまつり2024
4-1	10:45 ~ 11:10	○				若松新生商業組合	<ul style="list-style-type: none"> ・横須賀ビアガーデン@若松マーケット
	11:10 ~ 11:20	休憩(10分)					
5-3	11:20 ~ 11:40				○	衣笠商店街振興組合	<ul style="list-style-type: none"> ・タッチDEラッキー抽選会 ・こどもの日イベント ・七夕飾り ・夕涼み会 ・健康長寿イベント「みんなでラジオ体操」 ・敬老の日イベント ・衣笠ハロウィン2024 ・歳末大抽選会 ・さくらイベント
5-4	11:40 ~ 12:00				○	北久里浜商店街振興組合	<ul style="list-style-type: none"> ・「北久里浜商店街商品券」発行事業 ・北久里浜商店街フォトコンテスト2024 ・第19回北久里浜秋まつり&ハロウィン ・イルミネーション事業 ・ドリームウィンターキャンペーン2024 ・第17回北久里浜クリーンキャンペーン ・第27回北久里浜桜まつり
5-5	12:00 ~ 12:20				○	追浜銀座通り商店会	<ul style="list-style-type: none"> ・おっぱままつり2024

1 商店街にぎわいづくり事業補助金 審査方法について

(1) 補助金申請区分について

商店街にぎわいづくり事業補助金には、以下の4種類の申請区分を設けています。

ア にぎわいづくりイベント事業

対象事業：商店街が賑やかしや集客などのため、主に定期的に取り組んでいる販売促進を伴うイベント等の事業。

補助率：1/3

限度額：200万円

イ 集客力向上モデル事業 ※採択事業

対象事業：商店街が新たに取り組む、将来にわたって商店街の競争力・集客力強化を図る新規性・独創性があり、かつ取り組みや効果に継続性・持続性がある事業。

補助率：2/3

限度額：200万円

ウ 商店街地域資源活用事業 ※採択事業

対象事業：商店街が既に商店街の地域内で認知されている本市地域資源を活用し、地域外へのPRを進め、商店街の活性化を図るための事業。

補助率：2/3

限度額：100万円

エ 商店街空き店舗活用事業 ※採択事業

対象事業：商店街が魅力や集客力向上のために、新たに、商店街の空き店舗を借り上げ、それを活用してコミュニティスペース等を作成し、年間を通じて、様態を変えて運用する事業。

補助率：1/2

限度額：最大3年間の継続補助とする

	1年目	2～3年(予定)
家賃	100万円	100万円
家賃以外の経費	50万円	30万円

(2) 審査の実施目的について

申請区分ごとに以下の目的で審査を行います。

ア にぎわいづくりイベント事業

審査目的：採点を行わず、審査員からの意見や助言等を提供すること

イ 集客力向上モデル事業

審査目的：別添採点表に基づき事業を採点し、補助採択の合否を決定すること

ウ 商店街地域資源活用事業

審査目的：別添採点表に基づき事業を採点し、補助採択の合否を決定すること

エ 商店街空き店舗活用事業

審査目的：別添採点表に基づき事業を採点し、補助採択の合否を決定すること

(3) 採点方法について

別添採点表に基づき、4項目×各5点=20点満点で評価を行います。

審査委員の合計が70%を超えるものを採択します。

(例) 審査員が6名の場合、120点満点中84点を超えるものを採択

⇒ **70%を超える事業**

① 採択 (補助率 2 / 3) (採択にあたって条件を付すものを含みます)

⇒ **70%以下の事業**

② にぎわいづくりイベント事業に該当する事業 (販売促進を伴うイベント等の事業)
⇒ にぎわいづくりイベント事業補助金の申請として受付 (補助率 1 / 3)

(4) 採点基準

4つの審査項目について5段階で評価します。

各項目とも「3」を採択基準ラインとします。

配点	審査項目への適合
5	審査項目の内容を十分に満たしている
4	⇕
3	審査項目の内容を概ね満たしている
2	⇕
1	審査項目の内容を満たしていない

集客力向上モデル事業 希望調書

資料 4

6月26日分

NO.	審査実施 時間	団体名	事業名
1	10:45 ~ 11:10	若松新生商業組合	・横須賀ビアガーデン@若松マーケット

令和 6 年度 商店街にぎわいづくり事業補助金 希望調査
(集客力向上モデル事業)

○申請者

団体名	若松新生商業組合 (若松マーケット)	会員数	70	組織形態	<input type="checkbox"/> 法人 <input checked="" type="checkbox"/> 任意
住所	●●●●●●●●	にぎわいづくり			<input checked="" type="checkbox"/> 申請あり
代表者	●●●●●●●●	イベント事業			<input type="checkbox"/> 申請なし
記入者	●●●●●●	TEL	●●●●●●●●		
		E-mail	●●●●●●●●		

○事業計画

事業名
横須賀ビアガーデン@若松マーケット

※事業内容は、審査会にて商店会より委員へ説明していただきます (冒頭 約5~10分)。

この希望調査のほかに、補足資料やイメージ画像がある場合は、審査会の前日 12:00 までに商業振興課までメールで送付するか、当日に8部印刷してお持ちください。

※すべて必須項目 ※「採択実績」は実績がない場合は記入不要 ※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

実施目的 ・なぜ行うのか ・実施の経緯	昨年の初の外呑みイベント「花火前の昼市@若松マーケット」の中止は、多数のお客様・組合店舗・近隣住民・関係者から残念がる声を本当に多くいただいた。今年4月に行った第21回横須賀ブラジャーまつりにおいて路上に飲食スペースを設けたが、これがとても好評で、もっとやってほしいという希望の声が多数集まり、本イベントを企画した。 コロナ禍による客離れや昨今の物価高騰もあり、組合員店舗の売上は低迷している。これを機に、集客・売上向上を目指す。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数 などを具体的に記入)	・外呑み用飲食物の販売 (ストリート1) ・飲食スペースの設置 (ストリート1) ・若松マーケットの昭和の雰囲気づくり ・縁日ブースの設置 ・演奏、ダンス等
実施時期	令和6年7月21日 (日)
実施場所	若松マーケット ストリート1
対象者	来街者・組合店舗の顧客
★新規性・独創性 「ここが新しい!」 「ここが他にはない!」 というポイント	若松マーケットは昭和のノスタルジックな雰囲気を持つ街であり、オリジナルカクテル「横須賀ブラジャー」もユニークで話題性が高いと思われる。横須賀の市街地に隣接してアクセスしやすいのもポイントである。そこからストリート1に入ったときに感じる昭和の街への没入感も、最近話題になっている。まずは来街を促し、この雰囲気を知ってもらいたい。

★売上効果 (どのように商店街への誘客や各店の売上増加につなげるか)	まずは若松マーケットに来ていただき、街全体が変わりつつあると印象づけ、楽しい街だと実感してほしい。「笑顔のある若松マーケット」を印象づけ、再来を促したい。		
広報手段	ポスター・HP・SNSでの告知		
広報範囲	横須賀市内	広報対象人数	10,000 人
【事業効果】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	2,000 人	通常時	200 人
【目標】 この事業により商店街がどのように活性化されると考えるか	訪れやすく楽しい街を体感していただき、新規客の獲得、再来率の向上につなげる。それにより街全体の活性化、各組合員店舗の売上向上を目指す。		
★今後の展開 ※継続性は必須条件です	横須賀には、笑顔のある楽しい街「若松マーケット」があると広く認識してもらえるような街づくりを行っていく。		

事業費と内訳	費目	金額	備考
	縁日関連	33,746 円	ブース販売品・景品等
	会場費	182,000 円	タープ、レンタカー他
	広告費	42,078 円	ポスター等
	人件費	150,600 円	警備・販売員等
	その他	91,576 円	消耗品他
	合計	500,000 円	【市:事務処理欄】(合計-)×2/3 補助金申請額 333,000 円

採択実績	過去3年間で集客力向上モデル事業の採択実績がある団体は、その事業の結果や経過を記入して下さい	
	事業名	第20回横須賀ブラジャーまつり 及び 若松マーケットにぎわいづくり
	結果や経過	昨年、「花火前の昼市@若松マーケット(中止)」「第20回横須賀ブラジャーまつり」「季節の飾りつけ」等を企画し、来街者に、「昭和のノスタルジックな雰囲気をもつ若松マーケット」を印象づけられたと思うが、「安心安全な楽しい街」としての印象はまだ薄いように感じる。安心して訪れやすい街を目指したい。

(集客力向上モデル事業)

※審査会後も継続的なコンサルティングを希望される場合は、商工相談員の派遣が可能ですので、ぜひご活用ください(初回費用無料)。

<input type="checkbox"/> 商工相談員の派遣を希望する	<input checked="" type="checkbox"/> 商工相談員の派遣を希望しない
--	--

にぎわいづくりイベント事業 希望調書

資料 5

6月26日分

NO.	審査実施時間	団体名	事業名
1	10:05 ~ 10:25	浦賀商友会	<ul style="list-style-type: none"> ・浦賀楽市楽座 ・お花と野菜の苗プレゼント ・ゆうぜん寄席 ・全日本線香花火大会 ・ハロウィンプロジェクト
2	10:25 ~ 10:45	上町商店街連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・うわまつり2024
3	11:20 ~ 11:40	衣笠商店街振興組合	<ul style="list-style-type: none"> ・タッチDEラッキー抽選会 ・こどもの日イベント ・七夕飾り ・夕涼み会 ・健康長寿イベント「みんなでラジオ体操」 ・敬老の日イベント ・衣笠ハロウィン2024 ・歳末大抽選会 ・さくらイベント
4	11:40 ~ 12:00	北久里浜商店街振興組合	<ul style="list-style-type: none"> ・「北久里浜商店街商品券」発行事業 ・北久里浜商店街フォトコンテスト2024 ・第19回北久里浜秋まつり&ハロウィン ・イルミネーション事業 ・ドリームウィンターキャンペーン2024 ・第17回北久里浜クリーンキャンペーン ・第27回北久里浜桜まつり
5	12:00 ~ 12:20	追浜銀座通り商店会	<ul style="list-style-type: none"> ・おっぱまつり2023

令和 6 年度 商店街にぎわいづくり事業補助金 希望調書

(にぎわいづくりイベント事業)

18

○申請者

団体名	浦賀商友会		会員数	53
住所	[REDACTED]		組織 形態	<input type="checkbox"/> 法人 <input checked="" type="checkbox"/> 任意
代表者	[REDACTED]			
記入者	[REDACTED]	TEL	080-1704-9950	
		E-mail		

○補助金申請額

各事業費の合計	申請額
(540,000 円) 1/3 → (180,000 円)
※ 対象事業費の下限額 30 万円	※ 補助限度額 200 万円
(千円未満切捨て)	

【市：事務処理欄 予算との差額 円】

○事業内容

※別紙に記入

○商工相談員の派遣

※審査会において、商工相談員が専門的な知見から、事業実施にあたっての助言等を行います。その後も継続的なコンサルティングを希望される場合は、定期的な商工相談員の派遣が可能です(初回費用無料)。継続したコンサルティングの希望の有無を下記にご記入ください。

商工相談員の派遣を希望する
 商工相談員の派遣を希望しない

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
/	浦賀楽市楽座
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	地域活性化の為に、人通りの多い、道路と 休日で便利な211号駐車を利用して、 一般の住民も参加出来る、スペースを作り、 毎月第4日曜日、定期的に開催してゆく
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	テント4~5設置、飲食、三味線、フリマ等。 月に参加者を募集、来場者予定300名
実施時期	2024年 5月26日、6月23日、7月28日、9月22日、 10月27日
実施場所	旧住友正門脇の歩道と、その横の理容師の駐車場
事業のセールスポイ ント	5月26日 来場者 600名、

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	/		
広報手段	のり. SNS		
広報範囲	市内全域	広報対象人数	1,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)			
【目標】 商店街で掲げる目標	1日.用催時.来場者. 300名		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	300 人	通常時	0 人
今後の展開	毎月.第4日 曜日. 定期的に開催		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	のり 30枚	50,000	
	のり棒 30本	20,000	
	ステッカー 全店	30,000	
	収入印紙代	10,000	
	合計	110,000 100,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
2	お花と野菜の苗プレゼント
実施目的 ・なぜ行うのか、 ・必要性 ・実施の経緯	日ごろ 商店街を利用してくださるお客様に お花と野菜の苗をプレゼントする。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	お花いぬ多商店にプレゼント券を百枚布し 商。お買上げのお客様にプレゼント券を渡す 当日、一枚一株交換 1000株
実施時期	2024年6月9日
実施場所	儀礼館。(浦賀駅前) 東叶社
事業のセールスポイ ント	毎年行なっているイベントの定番(2022, 2023) お客様が喜ぶ。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	2		
広報手段	ポスター		
広報範囲	浦賀全域	広報対象人数	3,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	お花の苗に野菜の苗もアズした		
【目標】 商店街で掲げる目標	1,000株 アズ用巻		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	500 人	通常時	0 人
今後の展開	来年も行なう		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	ポスター	20,000	
	苗	168,000	1712019 × 1400株
	七色-ルビ等	2,000	
	合計	190,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
3	ゆうせいのん 寄席
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	コロナで中止していた、寄席を復活させる
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	友引前のエレニーホール(伊義礼館)にて、 ア24ア落語家 5名の寄席を開催。 100名 入場者予定 ・各高座で入場券ア24 ア24の基準は 各店にお任せする。
実施時期	2024年 6月 9日
実施場所	浦賀伊義礼館
事業のセールスポイント	運営247がやることで済む。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	3		
広報手段	ホ24-		
広報範囲	浦賀全域	広報対象人数	3,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	久し振りの復活		
【目標】 商店街で掲げる目標	地域住民に笑顔を届ける		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	100人	通常時	0人
今後の展開	来年も行う		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	ホ24-	20,000	
	入場券	5,000	
	演者謝礼	25,000	1名50,000円×5名
	合計	50,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
84	全日本線香花火大会
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	浦賀みると祭りのイベントとして今年で18回目 を迎える線香花火大会 大人から子供までを4区に分けて参加可で 夏の風物事を体験してもら
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	トータル方式で線香花火を長く 7月21日の方が勝ち 上限参加人数70名まで
実施時期	2024年8月17日
実施場所	東口神社
事業のセールスポイ ント	伝統の線香花火大会なので、ぜひぜひ参加

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	B4		
広報手段	木〇スタ - (店頭等)		
広報範囲	浦留全域	広報対象人数	2,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	特になし		
【目標】 商店街で掲げる目標	当日、売上UP. 来場者10%UP		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	100人	通常時	50人
今後の展開	来年も続けゆく。 スタのホラステアイル		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	木〇スタ	30,000	
	食品	80,000	
	花火	30,000	
	合計	140,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
※5	ハロウィンプロジェクト
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	地域の子どもが来街者も楽しめる イベントの開催
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	スタアラリーとハロウィンブースの設営
実施時期	2024年 10月末
実施場所	堺市 楽座会場
事業のセールスポイント	気軽に参加できるイベントにしたい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	45		
広報手段	ホ29-等		
広報範囲	浦賀全域	広報対象人数	2,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	29アリアリ-79ア2拿し11.イベントを 企画する		
【目標】 商店街で掲げる目標	参加者 300名		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	300人	通常時	0人
今後の展開	毎年. イベント内容を更え2 女主のになり. 人からに取		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	ホ29-	20,000	
	29ア台紙	10,000	
	プレート	20,000	
	合計	50,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
	うわまつり 2024
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	横須賀中央の再開発がスタートし、うわまち病院の移転も近づいてきて いて、商店街の集客に影響を及ぼしている現状をふまえ3年目を迎える うわまつりをさらにパワーアップし近隣住民の皆様にも商店街を 活用していただくべく実施したい。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	会場として中里大通りの通行止め、不入斗中学校吹奏楽部さんなどの ライブイベントやNPO法人NELDさんの協力を仰ぎファッションショー の継続や地域の皆さんによる出店など地域に根付いたイベント会場の 提供と商盛会さんで毎年人気の収穫祭のようなイベントを同時開催し 商店街を周回していただく仕組みを構築したい。 ステージは6～8組ほど。会場は中里大通りと叶不動産駐車場、上町 交番跡地を有効活用させていただきたいと考えています。 来場予想 2500人とし、主に近隣住人や市内の方をターゲットにしたい また近隣施設さんとの連携を継続しおでかけ博物館なども開催したい 考えている。お囃子でのスタートは定番になっている。
実施時期	10月12日土曜日
実施場所	上町商店街全域
事業のセールスポイント	上町の地域の連携と商店街の再活用

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.			
広報手段	ポスターやチラシと SNS での告知		
広報範囲	横須賀市全域	広報対象人数	200,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	商店街を周遊していただくべく収穫祭のようなイベントを取り込む		
	ファッションショーのパワーアップ		
【目標】 商店街で掲げる目標	昨年度より来場者と滞在時間を伸ばしたい		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	2500 人	通常時	200 人
今後の展開	近隣施設や学校や地域のグループとの連携		
	NELD さんとの連携		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	印刷費	80,000	ポスターなど
	報償費	252,000	ステージ、ファッションショー、収穫祭など
	消耗品	40,000	ハロウィン
	設備工事費	380,000	PA、ガードマン、電源など
	会場借り上げ費	30,000	駐車場など
	装飾費	18,000	看板など飾りつけ
	合計	800,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

令和 6 年度 商店街にぎわいづくり事業補助金 希望調査

(にぎわいづくりイベント事業)

○申請者

団体名	衣笠商店街振興組合		会員数	100
住所	[REDACTED]		組織 形態	<input checked="" type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 任意
代表者	[REDACTED]			
記入者	[REDACTED]	TEL	[REDACTED]	
		E-mail	[REDACTED]	

○補助金申請額

各事業費の合計 6,156,000円	申請額 2,000,000円
(6,206,000円) 1/3 → (2,068,000円)	↗
※ 対象事業費の下限額 30 万円	※ 補助限度額 200 万円
(千円未満切捨て)	

【市：事務処理欄 予算との差額 円】

○事業内容

※別紙に記入

○商工相談員の派遣

※審査会において、商工相談員が専門的な知見から、事業実施にあたっての助言等を行いますが、その後も継続的なコンサルティングを希望される場合は、定期的な商工相談員の派遣が可能です(初回費用無料)。継続したコンサルティングの希望の有無を下記にご記入ください。

<input type="checkbox"/> 商工相談員の派遣を希望する	<input type="checkbox"/> 商工相談員の派遣を希望しない
--	---

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ①	事業名
	タッチ DE ラッキー抽選会
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	ポイント加盟店はポイント発行時の負担をお願いしているが、通常のお買い物券の交換では商店街加盟の全店舗で利用ができ、負担店舗に恩恵が少ないため、ポイント加盟店のみで使用できるお買い物券をプレゼントし、少しでも加盟店に還元することを目的とする。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	ポイントタブレットを使用し、ゲーム感覚で楽しめる。 衣笠ポイント保有者が 300 ポイントを使って 1 回抽選をする。 景品は 6,000 円・3,000 円・1,500 円・900 円・300 円分のお買い物券。 空くじ無しでお得感満載の抽選会です。 年間隔月開催で 6 回 1 開催 200 本 先着 200 名 1,200 名予定。 開催ごとに装飾も実施。
実施時期	令和 6 年 4・6・8・10・12 月 令和 7 年 2 月
実施場所	衣笠商店街サービスセンター
事業のセールスポイント	お買い物で貯めたポイントを有効かつお得感を出し、普段ポイント使用(支払い)ができないポイント加盟店でもご利用できるため、加盟店とお客様両方に喜ばしいイベント。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ①			
広報手段	ポイント会員様レシートに詳細表示 街内ポスター HP SNS で告知		
広報範囲	衣笠商店街近隣	広報対象人数	8,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	イベントのチラシとポスターに「なくなり次第終了」と記載してある が、具体的に2日間で何本で終了になるのか記載してほしいとの要望 が会員様よりあったため「200本に達し次第終了」と記載する。		
【目標】 商店街で掲げる目標	ポイント加盟店の参加を少しでも増やす。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	1開催 200人×6	通常時	人
今後の展開	組合はお客様からのポイント預り金を減らせていき、ポイント加盟店の 売上に協力。		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	賞品代	1,296,000	
	広告宣伝費	200,000	
	お買い物券印刷	50,000	300円のお買い物券作成費
	人件費	90,000	
	装飾代	1,200,000	
	合計	2,836,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.②	事業名
	こどもの日イベント
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	ゴールデンウィークの来街者が毎年少ないため、5月5日のこどもの日に お子様向けのイベントを開催し楽しんでいただき、平日は仕事で来街でき ない若い層の保護者に商店街の店舗を知ってもらう。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	商店街内の空き店舗を利用し、お子様を対象に風船を使った 「バルーンアート」(無料)を配り、おえかき工房等イベントに加え、 りんごあめ・チョコバナナ販売等も開催する。 めりえ(無料)を楽しむスペースも設置する。 対象人数 300人
実施時期	令和6年5月5日
実施場所	衣笠商店街
事業のセールスポイ ント	無料で「バルーンアート」がもらえる。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.②			
広報手段	小学校、幼稚園へのチラシ配布 HP SNS で告知		
広報範囲	横須賀市内	広報対象人数	1,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	前年度が初めての開催だったがバルーンアートプレゼントが子供達に好評だったので今年度も継続する。新しくりんごあめ、チョコバナナ等子供に人気の模擬店も増やしたい。		
【目標】 商店街で掲げる目標	商店街の常連客が高齢化しているので、若年層の常連客を増やしたい。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	3,300人	通常時	3,000人
今後の展開	ゴールデンウィークのイベントが少なかったので、好評であれば、来期以降も開催したい。		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	チラシ制作	40,000	
	アルバイト代	20,000	
	バルーンアート代	40,000	
	合計	100,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ③	事業名
	七夕飾り
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	近隣の幼稚園との交流をはかる。 園児の作品を飾ることで親御様や祖父母様に観覧していただき商店街で お買い物も楽しんでいただく。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	近隣の幼稚園に依頼し、園児に七夕の短冊を作成していただき、商店街 内に飾り付けをし、商店街を華やかにする。 対象人数 5,000人
実施時期	令和6年6月下旬～7月中旬
実施場所	衣笠商店街全域
事業のセールスポイント	園児の短冊を飾ることにより商店街中が華やかになる。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ③			
広報手段	幼稚園へのチラシ配布 HP SNS での告知		
広報範囲	横須賀市内	広報対象人数	5,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	作品が取付から取外しまで原形を保てるように配慮したい。		
【目標】 商店街で掲げる目標	昨年度も多くの来街者におこしいただいた。 今年度も地域の幼稚園・保育園・施設等と協力し開催していきたい。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	5,000人	通常時	3,000人
今後の展開	引き続き毎年の恒例行事にしていきたい。		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	短冊制作費	60,000	
	取り付け費	65,000	
	予備費	5,000	
	合計	130,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ④	事業名
	夕涼み会
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	七夕飾り（園児の短冊）の観覧を同時に楽しんでいただけるイベントを 開催する。 毎年夏の恒例行事としておこない、多くのお客様に来街していただいて いるため今年度も開催したい。
実施内容 （何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入）	商店街内にカレー、焼きそば、ポップコーン、かき氷等の飲食の売店 ゲームスポットを設け、来街者に楽しんでいただく。 対象人数 5,000人
実施時期	令和6年7月
実施場所	衣笠商店街全域
事業のセールスポイント	七夕飾りを観覧に来られた方にそのまま夜店で楽しんでいただく。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	④		
広報手段	新聞折込 幼稚園へのチラシ配布 HP SNS での告知		
広報範囲	横須賀市内	広報対象人数	8,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	前年度もたくさんの来街者に参加していただいた。今年度もたくさんの 方に参加者していただけると思いますので、列の整理等安全面の強化 をしたい。		
【目標】 商店街で掲げる目標	毎年恒例行事になっているのでこれからも来街者の安全を第一に開催し たい。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	5,000人	通常時	3,000人
今後の展開	引き続き毎年の恒例行事にしていきたい。		
事業 費 と 内 訳	費目	金額	備考
	チラシ折込	100,000	
	アルバイト代	50,000	
	HP作成	50,000	
	ごみ処理代	70,000	
	合計	270,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ⑤	事業名
	健康長寿イベント「みんなでラジオ体操」
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	「三浦の大介百六つ」で知られる三浦大介義明公にあやかり 来街された皆様と一緒に、商店街店主・従業員がラジオ体操を行い 健康長寿を目指す。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	来街者を安全な場所へ誘導し、店主・従業員と共にラジオ体操を行う。 終了後、スタンプカードに判を押す。 集めたスタンプ数に応じて粗品をプレゼント。 平日 15 時より街内放送にてラジオ体操を流す。 協力店舗の担当者がスタンプを押す。 告知用チラシやスタンプカード・スタンプに三浦氏の家紋や 「三浦大介百六つ」のイラストを使用する。 対象人数 5,000 人
実施時期	令和 6 年 4 月～
実施場所	衣笠商店街全域
事業のセールスポイント	来街者が楽しみながらスタンプを集め、粗品を得ることにより、「毎日参加したい」と思えるイベント。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ⑤			
広報手段	街内ポスター HP・SNS で告知		
広報範囲	横須賀市内	広報対象人数	8,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	開始時間が午後3時からになっているが、夏場気温が高いため、 16時か17時開始の「サマータイム」も検討したい。		
【目標】 商店街で掲げる目標	安全に楽しくラジオ体操を行い、スタンプを集めることで、衣笠商店街や 三浦一族を知っていただく。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	5,000 人	通常時	3,000 人
今後の展開	可能であれば、オリジナル体操（おおすけ体操など）へと発展させたい。		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	宣伝広告費(チラシ代込)	20,000	
	粗品代	60,000	
	スタンプ	10,000	
	スタンプカード	40,000	
	合計	130,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ⑥	事業名
	敬老の日イベント
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	商店街の来街者の多く占める年配者向けに、「敬老の日」を含む3日間 で開催する。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	① 「敬老の日抽選会」 ポイント会員様を対象に三角くじを使用した抽選会を行う。 景品は年配者がお好みの物を選択する。 ② 「衣笠商店街のど自慢大会」 商店街内でのど自慢大会を開催する。 地元出身のお笑いタレント、歌手をMCと審査員を採用する。 対象人数 ①300人 ②30人(のど自慢大会参加者)
実施時期	① 令和6年9月13日・14日 ②令和6年9月16日
実施場所	衣笠商店街
事業のセールスポイント	① 抽選会を店舗前で行い、あわせて新規加入者も募集する。 ② 地域にあるカラオケ店が発表の場を求めているので、商店街内を使用していただき顧客様にアピールをする。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ⑥			
広報手段	商店街内ポスター・チラシ HP SNS での告知		
広報範囲	横須賀市内	広報対象人数	8,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)			
【目標】 商店街で掲げる目標	① 「敬老の日抽選会」2日間の抽選本数(500本×2)を終わらせる事。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	5,000 人	通常時	3,000 人
今後の展開	② のど自慢大会開催は近隣の店舗対し「音」の対応に気を使うが、 店舗側からの評価が良ければ来期も開催したい。		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	チラシ制作	40,000	
	賞品代	120,000	
	HP 作成費	20,000	
	三角くじ代	40,000	
	ステージ制作費	20,000	
	人件費	60,000	
	合計	300,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ⑦	事業名
	衣笠ハロウィン 2024
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	小学生以下が参加対象となるため若い世代の保護者へのアピール。 コロナで中止の年以外、毎年恒例行事になっている。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	「小学生以下」「仮装している」を条件にスタンプラリーを実施する。 参加店舗でスタンプを押してもらい、コンプリート後にお菓子をさしあげる。 近隣の小学生に声をかけ、三浦一族にちなんだ仮装(武者等)でパレードに参加していただく。 仮装コンテストを実施。HPで参加者を募集する。 対象人数 5,000人
実施時期	令和6年10月
実施場所	衣笠商店街全域
事業のセールスポイント	開催時スタンプラリーの参加者を制限する年もあったほど人気なイベント。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ⑦			
広報手段	近隣の幼稚園へのチラシ配布 HP SNS での告知		
広報範囲	衣笠栄町近隣の町	広報対象人数	8,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	新たな試みとしてモンスターのイラストを小学生から募集し、参加店舗 に展示する。(募集は夕涼み会時)		
【目標】 商店街で掲げる目標	ハロウィンに参加していただいたお子様の親御様に商店街を知ってもら い常連客になっていただく。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	5,000 人	通常時	3,000 人
今後の展開	引き続き毎年の恒例行事にしていきたい。		
事業 費 と 内 訳	費目	金額	備考
	お菓子代	200,000	
	広告宣伝費 (チラシ)	50,000	
	HP 作成費	20,000	
	撮影スポットの設置	250,000	
	パレード実行費	50,000	
	人件費	70,000	
	合計	640,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ⑧	事業名
	歳末大抽選会
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	年末年始の必需品（カニ、肉、おせち、みかん等）商店街名産品 （どら焼き、クッキー、餃子、酒等）を賞品に抽選会をおこなう。 過去2年開催した歳末大抽選会が好評だったため今年度も開催したい。
実施内容 （何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入）	参加店舗のお買上げレシート（1,000円～2,000円）ごとに1回抽選する。 （合算可）お一人様1日20回まで。 対象人数 8,000人
実施時期	令和6年12月
実施場所	衣笠商店街全域
事業のセールスポイント	過去2年も賞品にした「衣笠商店街名産品」を今年度も賞品にし、衣笠商店街をアピールしたい。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ⑧			
広報手段	折込チラシ タウン誌掲載 HP SNS で告知		
広報範囲	横須賀市内	広報対象人数	8,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	お買上げレシートの合計金額を少なく設定し、多くのお客様に参加して いただきたいので1,000円~2,000円の間で検討中。		
【目標】 商店街で掲げる目標	今年も数多くの「衣笠商店街名産品」として各店舗のイチオシ商品を、賞 品にしたい。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	8,000人	通常時	3,000人
今後の展開	2年続けて好評をいただいているので恒例行事にしたい。		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	宣伝広告費(チラシ代込)	160,000	
	景品代	1,350,000	
	人件費	60,000	
	雑費	30,000	
	合計	1,600,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ⑨	事業名
	さくらイベント
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	お花見の名所「衣笠山公園」が近隣にあり、さくら＝衣笠地区のイメージがあるので、さくらの時季にイベントを行うことで地域を盛り上げたい。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	衣笠観光協会と連携し「衣笠さくら祭り」にあわせスタンプラリーを実施する。 スタンプラリー参加店舗のレシート合計2,000円以上提示で、商店街から衣笠山公園の往復で「ワゴンタクシー」を利用できるサービスも行う。 対象人数 5,000人 ワゴンタクシー50～60人
実施時期	令和7年3月
実施場所	衣笠商店街全域 衣笠山公園
事業のセールスポイント	「衣笠さくら祭」と同時期にイベントを開催することにより「衣笠山公園」も盛り上がる。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO. ⑨			
広報手段	折込チラシ HP SNS で告知		
広報範囲	横須賀市内	広報対象人数	8,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	前年度初めておこなった「ワゴンタクシー」の運行に関して、事前告知の方法を改善したい。		
【目標】 商店街で掲げる目標	さくら=衣笠地区のイメージを定着させて、イベントで衣笠地区を盛り上げたい。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	5,000人	通常時	3,000人
今後の展開	桜のお花見に合わせたイベントを開催することによって衣笠地区で開催している「衣笠さくら祭」が盛り上がってほしい。		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	宣伝広告費(チラシ代込)	30,000	
	景品代	50,000	
	ワゴンタクシー代	90,000	
	スタンプラリー用紙代	30,000	
	合計	200,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

令和 6 年度 商店街にぎわいづくり事業補助金 希望調書

(にぎわいづくりイベント事業)

○申請者

団体名	北久里浜商店街振興組合		会員数	211
住所	[REDACTED]		組織 形態	<input checked="" type="checkbox"/> 法人
代表者	[REDACTED]			<input type="checkbox"/> 任意
記入者	[REDACTED]	TEL	[REDACTED]	
		E-mail	[REDACTED]	

○補助金申請額

各事業費の合計	申請額
(7,140,000 円) 1/3→	(2,000,000 円)
※ 対象事業費の下限額 30 万円	※ 補助限度額 200 万円
	(千円未満切捨て)

【市：事務処理欄 予算との差額 円】

○事業内容

※別紙に記入

○商工相談員の派遣

※審査会において、商工相談員が専門的な知見から、事業実施にあたっての助言等を行いますが、その後も継続的なコンサルティングを希望される場合は、定期的な商工相談員の派遣が可能です(初回費用無料)。継続したコンサルティングの希望の有無を下記にご記入ください。

<input type="checkbox"/> 商工相談員の派遣を希望する <input type="checkbox"/> 商工相談員の派遣を希望しない
--

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
/	「北久里浜音店街商品券」発行事業
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	音店街の販促事業の一環として実施します。 当音店街の主催するイベントでの賞品等全て商品券と充てる事とします。加盟店さまの売り上げ向上と衆知を図り、お店の利用率を高める。これが実施目的となります。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	一般に使用される商品券と、実施するイベントで使われたものと混同させない様に、イベント用の商品券は種類を変えたものと作成して発行します。 そうする事に依り、イベントでそれぞれ使用された数値により正確に把握できる筈になります。
実施時期	随時、各イベント毎に実施。
実施場所	市内全域
事業のセールスポイント	商品券の利用できるお店の一覧表を作り配付します。そして商品券を発行、利用する事により、加盟店さまの販売促進に役立てて頂きたいと思っております。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	/		
広報手段	各々に毎週のPR広告に記載しおす。		
広報範囲	市内全域	広報対象人数	16,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	新規に入会者には、商品券の利用店舗に 参加されるよう促す。利用できる店舗と出ても 増やしていきたい。		
【目標】 商店街で掲げる目標	前年度の商品券の販売高及び換金額の 20%アップ。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	各店舗の来客数の 通常より2割増し 人	通常時	人
今後の展開	地元の町内会等に働きかけ、実施するイベントで の賞品や謝礼等に商店街の商品券を使っ てくれるように促していきたい。		
事業 費 と 内 訳	費目	金額	備考
	報償費	110,000	2. フォトコンテスト 賞品
	〃	300,000	3. 秋まつり ステージ出演者謝礼
	〃	20,000	4. イルミネーション 協力金
	〃	400,000	5. ドリームウィンター 賞品
	〃	260,000	7. 桜まつり ステージ出演者謝礼
	合計	1,090,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
2	北久里浜商店街フォトコンテスト2024
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	北久里浜商店街に関連する写真を募集して、人気 スポットや知る人ぞ知るスポット、イベントにまつわる過去の の懐かしい場面など、北久里浜の魅力を再発見して頂 くことが、実施目的となります。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	前年度の「川柳大募集」では、かなりの話題を集め、 1,362句の応募があり大変で、審査に半日以上もかかり ました。大成功であったと思います。しかし、今回商 店街や町内会の方々に「川柳」の話をして反応が芳しく ありません。そこで新たなイベントとして、現在フォトマニアの方 達が増えているということなので「北久里浜商店街」と テーマとして、未発表のものなら過去、現在のものと 同様に商店街にまつわる会心の一枚を専用応募 フォームにて或いは商店街事務局にて郵送にて文 軽に応募して頂くと思うに至った次第です。
実施時期	令和6年6月1日～7月22日
実施場所	市内全域
事業のセールスポイ ント	タウン誌と利用することでイベント自体が大きく 映えるものと思います。また組合員にとっても良い イベントと付与していると確信しています。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	2		
広報手段	「はまかぜ」に募集チラシ(5/24号)入賞作品発表(8/23号)を掲載し朝日新聞にチラシ折込みもします。担当商店街のホームページにも特報と載せます。		
広報範囲	市内全域	広報対象人数	161,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)			
【目標】 商店街で掲げる目標	目標は各店舗とも通常の二割増の集客です。且新しいイベントと展開し話題作りとして商店街の存在とアピールしていきたいと考えています。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	通常の二割アップの集客。	通常時	状況によっても違いがありますが通常は300人くらいでしょう。
今後の展開	商店街主催のイベント(秋祭り、冬のスクラッチ、桜祭り)等にフォトコンテストの入賞作品と活用し、商店街の活性化にリンクさせていきたいと考えています。		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	印刷費	225,000	チラシ、ポスター、写真プリント
	委託費	5,000	新聞折込
	広報宣伝費	500,000	はまかぜ新聞
	合計	730,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
3	才19回北久里浜秋まつり＆ハロウィン
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	商店街の北久里浜まちづくり協議会や大津観光協会と共催して開催するイベントです。このイベントを通して地元住民や近隣の関連団体との親睦や結束を深め、その交流によって商店街の活性化を図る。それが実施目的となります。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを具体的に記入)	商店街エリアの中央に位置する根岸交通公園及び根岸オ3公園にて実施。根岸交通公園の中央にステージと設け、ハロウィンコンテストや神奈川県警の音楽隊、地元学校生らに依る吹奏楽等と展開し、ビンゴゲームなども実施します。他にも地震体験車や献血車なども並び、大いに賑わいと見えます。また会場内では横須賀最大規模といわれるフリーマーケット(約230店)や各種模擬店なども出店します。昨年の10月21日の来場者数は約1万人を超えと云われ大盛況でした。
実施時期	令和6年10月19日(土)20日(日)
実施場所	根岸交通公園及び根岸オ3公園
事業のセールスポイント	地元町内会、根岸1丁目町内会～根岸5丁目町内会、根岸CMK自治会、大津観光協会、そして北久里浜商店街がひとつになり開催する大イベントです。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	3		
広報手段	広報による、「はまかせ」「タウンニュース」などに広告を掲載。商店街のホームページにも紹介する。またポスターやイベントプログラムを関係各所に送付する。商店街や町内会の掲示板にポスターを掲出します。		
広報範囲	市内全域	広報対象人数	16,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	本年度の新たな秋祭りの目玉として、お祭りの正式種目にもなるBMXのウォーマンズショーと体験会の開催を予定している。(正式に決定は決まっておらず)申請中!		
【目標】 商店街で掲げる目標	来場者数1万人超え。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	1,000人	通常時	約100人
今後の展開	このイベントは天候に依り左右される。 「お祭り実演会」は二年ついで雨天中止と なっています。		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	装飾費	600,000	駅前看板、フラッグ
	印刷費	200,000	ポスター、チラシ、プログラム
	報償費	130,000	ステージ出演者謝礼、ハロウィンお菓子
	設備工事費	200,000	音響、コンセント設置
	消耗品費	20,000	ビンゴカード
	広報宣伝費	460,000	はまかせ新聞、タウンニュース
合計	1,610,000		

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
4	イルミネーション事業
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	イルミネーション事業は、今や当商店街の年末年始の 風物詩となっており、多くの支持を得ています。駅前 への柵やその周辺、そして商店街の街路灯にイルミネーションを 施し、商店街エリアを華やかな活気あるものとする、これが 実施目的です。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	駅前ロータリーの一部を深夜から明朝にかけて閉鎖 させている際、高圧作業車にて柵(木)にイルミネーション を設置します。その交通規制のお知らせは、事前に駅前 周辺の店舗及び事業所に配付して回ります。そして横 須賀南警察署や行政機関にその旨と届け出許可を 得ます。街路灯に施す街路灯イルミネーションは、付近の店 舗から電源をお借りし、その電灯料は商店街の商品券 でお支払い済み(現在22店舗)店舗前が明るくなる嬉し いと大変喜ばれています。街路灯イルミネーションエリアでの 駅前のイルミネーションは買取り扱いとなっています。
実施時期	令和6年11月23日～令和7年1月31日
実施場所	北久里浜商店街エリア
事業のセールスポイ ント	商店街の顔とも云える駅前周辺。そのシンボルの柵に 豪華やかなイルミネーションを設置することで、年末年始のムードを 高めます。又ハナミズキ園にも街路灯イルミネーションを施し、活 性化を図ります。数ある商店街のイベントでも誇れる事業です。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	4		
広報手段	駅前にある商店街所有の看板に商店街が設置した事 の看板と掲出しする。駅と利用する皆さんには当然目につく ものと思っておりますので、商店街のPRにもなっております。		
広報範囲	商店街の掲示板、デ ズ前にもあります。そこにも掲	広報対象人数	10,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	駅前交通島には桜の木が在り。今年 は、そこにイルミネーションを設置しようと考えています。		
【目標】 商店街で掲げる目標	このイルミネーション事業により、年末年始商戦を勝ち 抜き、各店舗の売り上げ20%アップを目標にしたい。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	各店舗、通常の20% アップの集客、売り上げ。	通常時	店舗にも依ります、 通常2,300人で、その 2割増の目標です。
今後の展開	前述した様に、今後は桜の木(交通島内)をはじめ、 歩道でもイルミネーション設置の範囲と拡げたい。		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	装飾費	1,300,000	駅前看板、駅前・街路装飾
	設備工事費	70,000	電設設置
	その他	20,000	電気料金
	合計	1,390,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
5	トリム ウィンターキャンペーン2024(冬のスクラッチ)
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	貰ったその場で当選の解り、組合事務科にて近くで 賞品(商品券)と交換ができる「トリム ウィンターキャンペーン2024」 年末のイベントポイントとの相乗効果で、層の盛り上げの と見せます。年末商戦の切り札ともなる「冬のスクラッチ」は、 年末商戦に拍車とかけると実施目的と致します。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	このイベントに参加希望のお店には、スクラッチ用紙の板と ホスター、チラシ(裏面には参加店名を記載)を递呈し、一切 費用はかかりません。広報手段として「ほのせ」に、店名入り の告知牌を掲載し、朝日新聞にチラシを折り込みます。 当選本数は約24本で、3枚に1枚は当たる計算です。 賞品は商店街の商品券と充てます。顧客にスクラッチ 用紙を配付する際の条件は、参加店さまが自由に決めます。 賞の内訳 1等(商店街商品券10,000円分)、2等(商 品券3,000円分)、3等(" 500円分)、4等(" 300円分) 5等(商品券100円分)
実施時期	令和6年12月1日~12月31日
実施場所	北久里浜商店街エリア
事業のセールスポイント	貰ったその場で当選の解り、すぐ賞品がゲット できる。当選本数は約2000本。昨年から4等が 加わった(300円分の商品券)お客さまにたくさん当てたいの

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	5		
広報手段	「ほっとせ」に広告記事を掲載(参加店も掲載) 朝日新聞にチラシの折り込み。商店街及び各町内会の掲示板にポスター 掲示。		
広報範囲	市内全域	広報対象人数	16,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	来客100円下からも、三枚に一枚は当てるようにし、 皆喜んで貰えるようにしていきたい。		
【目標】 商店街で掲げる目標	当選賞品との引き換え率を100%といわなくても少しでも 高めた。このイベントにより年末商戦に拍車をかけて頂き、 通常の2割増しの売り上げを目標とした。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	通常の2割アップの 来客者数。人	通常時	お客にも依るか？ 大体 2,300人位。
今後の展開	このイベントの課題としては、当選本数と念頭に入れ、 発行枚数を考慮していくということでしょうか。 当たりの少いといくらスクラッチくじをもらっても不満顔。 それと店側は見てはわかるから...難しいイベントです。		
事業 費 と 内 訳	費目	金額	備考
	印刷費	200,000	ポスター、チラシ、スクラッチカード
	委託費	5,000	新聞折込
	広報宣伝費	470,000 47,000	はまかせ新聞、ホームページ掲載
	合計	675,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
6	★17回 北久里浜クリーンキャンペーン
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	当商店街の組合員、まちづくり協議会の 皆さん及び行政機関の方々と手と携え商店 街エリアの清掃活動と実施して、明るく清潔な商 店街づくりを目指し、これが実施目的と成ります。 今回も関係者のみでの開催といたします。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	当商店街の社会奉仕活動の一環として実施いた します。クリーンさのこの合言葉「私たちのまちを私たちの手 で！」をスローガン掲げ17年目を迎えます。毎年も商店街 の組合員まちづくり協議会の有志の方々に依り実施します。 商店街の美観形成は、鬼力ある商店街には欠か せないものです。駅前集合し、4コースに分かれて清掃 しながら約1時間かけて根岸水公園を目指します。 昨年の参加人数は130余名。今回の活動も「ほまの せ新聞」から取材を受け記事に掲載されました。 今後も継続してやっていきたいと考えております。
実施時期	令和6年12月17日(火)
実施場所	北久里浜商店街エリア
事業のセールスポイ ント	既走のかさいれ路の中と組合員さんの多勢駆けつけて くれぬ。まちづくりの方々、行政機関の皆さまにも頭の下がり 年の瀬の清掃活動はとて意義のあるものと思っております。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	6		
広報手段	「北久里浜クリーンキャンペーン」参加者募集の案内を、組合員及びまちづくり協議会の皆さん、行政関係者に配り付して参加を呼びかけます。直接お声にかけて協力をお願いしています。		
広報範囲	北久里浜商店街エリア	広報対象人数	約300人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	ゴミの枚数や三公園で手渡すお茶等は、5,600円くらいに抑えようと考えています。		
【目標】 商店街で掲げる目標	以前のように地元学校生から、今回も参加は呼びかけず、関係者のみでの実施と目指します。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	年末年始の来客数と通常の2割増しとする。	通常時	店舗により異なり一概に何人とは申せませんが、通常の2割増しが目標
今後の展開	感染症対策継続の観点、地諸事情により、今後も関係者のみの清掃活動といたします。		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	報償費	70,000	参加品
	消耗品費	5,000	軍手、ゴミ袋
	合計	75,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
7	*27回北久里浜桜まつり
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	北久里浜桜まつりは、当商店街とまちづくり協議会 及び大津観光協会との共催にて開催されます。 このイベントを通して当商店街と広範囲に互知して頂 き、そして地元住民との交流と深め、さらには商店街 の活性化と図ってきたいというのが実施目的です。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	商店街の中央に在る根岸交通公園及び根岸オズ公 園を利用してイベントステージ等を設け、深警音楽隊や 地元学校生らによる吹奏楽の演奏、ビンゴゲーム等さま ざまな催しを展開し、公園内では横須賀最大と云われる フリーマーケット(約230店)、色々の模擬店が並びます。 来場されたお子さんには風船や名入りのティシュー も配られ人気となっています。推定来場者数は約1 万人と目標としています。昨年は残念な天中止 とおりました。二年連続しての中止で大いさ落胆しま した。今回開催となれば実に6年ぶりの開催となります。
実施時期	令和7年3月22日(土)、23日(日)
実施場所	根岸交通公園及び根岸オズ公園
事業のセールスポイ ント	私たち商店街と地元まちづくり協議会、大津 観光協会、行政機関が一体となり成り開催する 北久里浜、横須賀全体の活性化の急のイベントです。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	7		
広報手段	イ・ハ情報「広報よすか」「はまかせ」タウンニュースで実施。 ポスターイベントプログラムなど関係各所に送付します。駅前商店街や地区各町内会の掲示板にポスター・チラシと掲出します。		
広報範囲	市内全域	広報対象人数	161,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	<p>前回は残念ながら雨天のため中止と余儀なくされましたが、今回開催となれば実に6年ぶりの開催となります。</p> <p>今後同様、役員一同、やる気持ちでおります。</p>		
【目標】 商店街で掲げる目標	来場者数一万人超えを目標とします。小さなお子さんから高齢者まで、皆さまに楽しんで頂けるイベントを目標としています。そしてそれは必ずや、地域の活性化につながるものと信じています。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	1.2万人	通常時	推定50人
今後の展開	<p>「北久里浜秋祭り」は、令和4年、5年と1日限りの開催としており、これは感染症対策継続の観点からと諸事情に依るものです。これは役員、皆さまとのコンセンサスの結果です。今回も皆さまと踏んで決定いたします。</p>		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	装飾費	600,000	駅前看板、フラッグ
	印刷費	200,000	ポスター、チラシ、プログラム
	報償費	90,000	ステージ出演者謝礼
	設備工事費	200,000	音響、コンセント設置
	消耗品費	20,000	ビンゴカード
	広報宣伝費	460,000	はまかせ新聞、タウンニュース
合計	1,570,000		

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

令和 6 年度 商店街にぎわいづくり事業補助金 希望調書

(にぎわいづくりイベント事業)

○申請者

団体名	追浜銀座通り商店会		会員数	98
住所	[REDACTED]		組織 形態	<input type="checkbox"/> 法人 <input checked="" type="checkbox"/> 任意
代表者	[REDACTED]			
記入者	[REDACTED]	TEL	[REDACTED]	
		E-mail	[REDACTED]	

○補助金申請額

各事業費の合計	申請額
(4,500,000 円) 1/3→ (1,500,000 円)
※ 対象事業費の下限額 30 万円	※ 補助限度額 200 万円
(千円未満切捨て)	

【市：事務処理欄 予算との差額 円】

○事業内容

※別紙に記入

○商工相談員の派遣

※審査会において、商工相談員が専門的な知見から、事業実施にあたっての助言等を行います。その後も継続的なコンサルティングを希望される場合は、定期的な商工相談員の派遣が可能です(初回費用無料)。継続したコンサルティングの希望の有無を下記にご記入ください。

<input type="checkbox"/> 商工相談員の派遣を希望する <input checked="" type="checkbox"/> 商工相談員の派遣を希望しない

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
1	おっぱままつり2024
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	長年地域の方に愛されているイベントで、商店会をはじめとする 地域への経済効果も絶大なため。 追浜駅前の再開発も少しずつ進み、新たな街が作られていく中で 歴史のあるこのお祭りが過去と未来をつなぐ架け橋になるよう 老若男女問わず楽しめるイベントを開催する。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	銀座通り商店会を歩行者天国とし、子どもたちのダンススクールの 発表や大道芸、おっぱまソーランや沖縄エイサー、阿波踊りや リオのカーニバルでは大変な賑わいとなります。 今年はプログラムに「おっぱま和踊り」も新登場。盆踊りのような 感覚で見ている人も一緒に踊れるダンスプログラム。 さらにオープニングセレモニーには追浜出身の EXILE メンバー、 橘ケンチさんも登場。 また、ベイスターズの選手によるサイン会も 2019 年ぶりに再開。 商店会会員は飲食店を中心に店頭にて営業を行い経済効果も高い。 昨年の来場者数は約 30,000 人。
実施時期	2024 年 7 月 14 日 (日) 11:00~18:00
実施場所	追浜銀座通り商店会
事業のセールスポイント	地域で長年愛される、地域による地域のためのお祭りです！ (にぎわいづくりイベント事業)

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	1		
広報手段	新聞折込、町内掲示、タウンニュース		
広報範囲	六浦～横須賀市内	広報対象人数	40,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	誰でも参加できる「おっぱま和踊り」の導入。1回目は知っている人が踊りレクチャー、2回目はみんなで踊ろうの時間にする。		
【目標】 商店街で掲げる目標	各店の売上 30%増加		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	35,000 人	通常時	15,000 人
今後の展開	追浜駅前再開発に伴い来年の夏には閉店するお店も増えていく中で		
	追浜の記録が残るようなイベントにもしていきたい。		
	また、再開発渦中でも営業を続ける商店会の店舗が一致団結し		
	地域の絆を強くさせていきたい。		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	イベント費用	2,200,000	
	本部設営工事費	1,400,000	
	放送・音響・設備費	300,000	
	広報・看板代	170,000	
	警備費	100,000	
	事務・コピー・印刷費	230,000	
	合計	4,500,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい